



隹 (灌) は、艹 (草) と隹 (鳥) と口口 (たくさんの口) との会意形声字。草むらで、鳥がカンカンと“しきりに鳴く”のが本義です。音のカンは、日本人である私たちにはち

よっと変に聞こえますが、鳥の鳴き声を表現したものです。

部首としては、“しきりに”“熱心に”“心をこめて”という意味に使われます。

觀 は、“熱心に見る”“心をこめて見る”という意味の字です。観察。觀光。

また、“ながめ”という意味にも使います。外觀。壯觀。

勸 は、“熱心にすすめる”こと。力は、人の名前で“つとむ”と読むように“つとめる”(努力)という意味の字で、部首として用いられる時は、ほとんどこの意味です。勧誘。

權 は、もとは木の名前ですが、その木は、枝葉が“しきりに”繁茂して勢いが強いので「**隹**の木」= 權と名付けたものでしょう。今では、“勢いが強い”という意味に使われています。權勢。権力。

鵲 は、鳥の名前です。カンカンという鳴き声の鳥で“こうのとり”のことです。

灌 は、水がしきりに音を立てて流れこむこと。**隹** は水の流れこむ音を表現しています。「灌漑」は、田畑に水を“そそぐ”こと。「灌腸」は、腸の中に水を“流しこむ”という意味の言葉です。

飲 の欠は、**欠** で、人が口を大きく開いた形を表わしています。飲はこみ上げてくる喜びで思わず“声を出す”ことです。おさえきれないような、とても黙ってはられないような“よろこび”のことです。歡喜。歓声。